



三重大学所在地 Location of Mie University



問い合わせ先

三重大学 学術情報部国際交流チーム

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

Phone : 059-231-9721 / +81 (0) 59-231-9721 Fax : 059-231-5692 / +81 (0) 59-231-5692

E-mail : kokusai@ab.mie-u.ac.jp URL : <http://www.cie.mie-u.ac.jp>

MIE UNIVERSITY



三重大学国際交流センター

Center for International Education and Research



三重大学は、地域に根ざし、世界で活躍できるグローバル人材を育成するために、国際教育・国際共同研究を充実し、大学の国際化を図るとともに、地域社会との連携、世界各国の大学との国際交流を積極的に推進しています。



☐ 三重大学国際交流センター

国際交流センターは、国際的な教育と研究を通して社会に貢献する“人財”の育成と大学及び地域の国際化を推進する組織です。本学の国際的な活動は学長のリーダーシップの下に国際戦略本部によって活動の基本方針が決定され、国際交流センターが中心となって実施します。

また、本学はアジアを中心に、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカなどの大学・高等教育機関と交流協定を締結し、学術交流を推進していますが、これらの大学・高等教育機関との連携による留学生・交換学生の受入・派遣に加えて、教育・研究領域での協力体制の強化、本学がコアとなるマルチチャンネルによる大学間連携の促進など、交流内容の質的な向上にも取り組んでいます。

国際交流センターは、このような活動を通じた「国際社会と地域社会への貢献」と「世界に通用し地域社会の維持・発展に貢献できる人材の育成」を目指しています。



☐ 留学生への日本語・日本文化教育

国際交流センターでは、留学生のために、様々な日本語・日本文化教育を行っています。日本語力の速成を希望する留学生のために設けられた日本語研修(初級)集中コースのほか、一般日本語教育コースでは、個々のニーズと日本語能力に応じて初級から上級まで5つのコースの授業を受講することができます。

さらに、日本語・日本文化に関する分野の学習者を対象とした、日本語・日本文化研修留学生コースも開講しており、留学生は日本語能力を高めながら、文化の個別性と普遍性についての認識を高めることを目指しています。

また、日本語能力試験1級合格者は、そのコピーを提出することで、日本語レベル判定試験の受講が免除されます。

2009年度から、地域の外国人も受講できるように日本語の授業の一部を市民開放授業として実施しています。



☐ 国際交流支援制度(奨学制度・優遇制度)

学業成績等優秀学生に対して、海外留学、本学が実施する国際交流事業への参加などに対して充実した国際交流特別奨学生制度及び優遇制度を設けています。

【国際交流特別奨学生制度】

- 交流協定大学からの短期留学を奨励する奨学金制度(月2万円、1年間の範囲内で20名)
- 国際交流事業への参加を奨励する奨学金制度(旅費10万円の範囲内で35名)
- 海外留学を奨励する奨学金制度(旅費15万円の範囲で20名)
- ダブルディグリープログラムへの参加を奨励する奨学金制度(相手大学の授業料相当15万円の範囲内)

【優遇制度】

- 交流協定大学から優秀な留学生を安定的に確保することを目的とした優遇制度(入学金と授業料の免除)

また、私費留学生がより良い環境で学習に集中できるよう、文部科学省、日本学生支援機構、民間団体等の奨学金情報を提供しています。

☐ 留学生支援

1 留学生支援

国際交流センターと学生総合支援センターが連携して、国際交流事業の実施、留学生への生活支援、地域貢献活動への参加支援、日本語学習支援や、三重県で就職を希望する留学生に対する地域企業とのマッチングなどの就職支援を行っています。

2 住宅情報

大学内及び大学の近くには外国人留学生や外国人研究者のために各種設備が整えられた宿舎があります。

- 外国人留学生会館(单身室:30室、夫婦室:5室)
- 外国人留学生寄宿舍(单身室:52室、4人部屋:8室)
- 国際女子学生寄宿舍(留学生用单身室:25室)
- 男子寮(安濃津寮)(单身室:10室程度)
- 外国人教師等宿泊施設(单身室、夫婦室、家族室、各2室)



☐ 国際キャリアアッププログラム

国際的に活躍できるグローバル人材を育成するため、以下の6つのプログラムを推進しています。

1 語学研修

海外の協定校等で、英語(シアトル・パシフィック大学(アメリカ)・タスマニア大学(オーストラリア))・ドイツ語(エアランゲン・ニュルンベルク大学)・中国語(天津師範大学)の語学研修を実施しています。

2 英語等による国際教育コース

①英語等によるコミュニケーション能力向上、②留学生と日本人学生が異文化理解を深めること、③国際インターンシッププログラムや3大学国際ジョイントセミナー&シンポジウムへの参加、④海外留学などの活動を支援するために、共通教育の統合教育科目や国際交流センター独自の教育コースを開講しています。

3 短期国際教育

海外の協定校との連携(韓国・タイ・ベトナム・インドネシア)による海外の大学での授業参加や異文化体験を通じて、国際理解を深めています。

4 国際インターンシッププログラム

韓国・タイ・ベトナム・マレーシアなどの協定校と相互に学生の派遣・受入れを行い、就業体験、教育及び研究などの機会を提供しています。

5 3大学国際ジョイントセミナー&シンポジウム

1994年から三重大学、チェンマイ大学(タイ)、江蘇大学(中国)の3大学、2011年からボゴール農科大学(インドネシア)を核として複数の大学が参加し、人口、食料、エネルギー、環境などをテーマとする学生の英語による研究発表と交流の場を提供しています。毎年各大学が交代で開催しています。

6 ダブルディグリープログラム(複数学位取得制度)

本学と海外の大学とが学位授与に関する協定を結んで、両大学の学生が双方の大学に在籍し、必要な単位を修得することにより両大学の学位を取得するダブルディグリープログラムを行っています。学部レベルでは天津師範大学(中国)と、大学院レベルではスリウィジャヤ大学及びバジャジャラン大学(インドネシア)との間で実施しています。

